

2018年(平成30年)4月11日(水)

13版

第2静岡

24



再開発事業のイメージ図

ミサワホームなど当選

三島市は6日、JR三島駅南口東街区再開発事業で公募した事業協力者の審査結果を発表した。応募した5企業体のうち、ミサワホームを代表企業とする共同企業体が最高点で当選した。地権者の同意が得ら

れれば、5月にも協定を結び正式に決定する。

企業体はミサワホームのほか、ミサワホーム静岡、東レ建設、野村不動産、三

(100室、194戸)、マンション(88戸)、駐車場(62台)の4棟を建設。医療機関、スポーツジム、フードマーケットなどの機能を導入するとしている。ホテル・マンション棟は24階

・アイ・エーで構成する。提案によると、駅に隣接する1・3街区の土地に商業施設、ホテル・マンション

する。建ての超高層ビルで高さは99・5m。2021年10月に着工し、25年2月の完成を目指す。総事業費は220億円で国、県、三島市から90億円の補助を受ける。

会見で豊岡武士市長は「異なるにぎわいが創出され、市民に喜んでもらえる」と語った。期待を語った。(岡田和彦)